

報道機関 各位

いきいき市民活動情報

「越後長岡」観光振興委員会から、お薦めの活動に関する情報が寄せられました。については、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ、長岡市民の「市民力」や「地域力」を生かした活動を、貴社で取材くださいますようお願いいたします。

標 題	予約不要！手軽でおトクなタクシー観光 「駅から観タクン」全 6 コースで運行開始	新コース追加									
日 時	令和7年4月1日（火）～令和8年3月31日（火）										
内 容	<p>1 概要 「駅から観タクン」とは、駅前のタクシー乗り場のタクシーを利用して、周辺の観光地を気軽に回っていただけるタクシー観光プランです。<u>令和7年度は新規コースを加え、県内最多の全6コースを設定します。</u></p> <p>2 コース（詳細は別紙チラシ参照 ※長岡駅観光案内所に設置） ① 国営越後丘陵公園／雪国植物園／新潟県立歴史博物館と江口だんご（2時間30分） ② 長岡花火の魅力を感じ 道の駅ながおか花火館と宝徳山稲荷大社（2時間30分） ③ 醸造のまち撰田屋散策とパワースポット高龍神社（2時間30分） ④ 日本の原風景山古志満喫（3時間） ⑤ 雁木と「あぶらげ」のまち栃尾散策（2時間） ⑥ <u>寺泊・魚の市場通りと道の駅 良寛の里わしま</u>（3時間）【NEW】</p> <p>3 特徴 ・予約不要、当日OKです。 ・「おもてなし」のプレゼントあり（対応施設のみ）。 ・料金は時間内で定額。乗車人数で割れば意外とお得。 ・インバウンド対応で英語チラシも製作。【NEW】</p> <p>4 料金</p> <table border="0"> <tr> <td>2時間コース</td> <td>1台</td> <td>8,000円</td> </tr> <tr> <td>2時間30分コース</td> <td>1台</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>3時間コース</td> <td>1台</td> <td>12,000円</td> </tr> </table> <p>※4人まで同じ料金で乗車可</p> <p>5 受付 長岡駅観光案内所</p>		2時間コース	1台	8,000円	2時間30分コース	1台	10,000円	3時間コース	1台	12,000円
2時間コース	1台	8,000円									
2時間30分コース	1台	10,000円									
3時間コース	1台	12,000円									
問 い 合 わ せ	(一社)長岡観光コンベンション協会 佐藤 電話0258-32-1187										
情報提供課名	観光企画課 野澤 電話0258-39-2344										

手軽で、おトクなタクシー観光

2025.4.1~2026.3.31

駅から観光タクシー

コース①

国営越後丘陵公園／雪国植物園／新潟県立歴史博物館と江口だんご



コース②

長岡花火の魅力を感じ、道の駅ながおか花火館と宝徳山稲荷大社

コース③

醸造のまち摂田屋散策とパワースポット高龍神社



長岡の人気観光スポットを
タクシーで巡ろう

充実の全6コース

コース④

日本の原風景山古志満喫



コース⑤

かんき 雁木と「あぶらげ」のまち栃尾散策



コース⑥

寺泊・魚の市場通りと道の駅 良寛の里わしま



予約不要 当日OK!

乗車前に長岡駅2階観光案内所で受付下さい。

観光案内所の受付係員が不在の場合は、観光案内所前に設置されたご希望コースの「観タク乗車カード」をタクシー1台につき1枚お持ちいただき、乗務員にご提示の上ご乗車ください。



安心の定額制 (1~4名様まで同じ) 料金でご乗車可能!

- 2時間コース …… 1台 8,000円
- 2時間30分コース …… 1台 10,000円
- 3時間コース …… 1台 12,000円

※料金改定等により、変更となる場合があります。
※乗務員は現地での観光案内はいたしません。

●「観タクンお立ち寄りちよっぴりプレゼント」

コース内に **おもてなし** と記載のある施設で受付の際にお渡しする乗車カードをご提示ください。施設からちよっぴりプレゼントがあります。施設内にある左の表示が目印です。



1

国営越後丘陵公園／雪国植物園／新潟県立歴史博物館と江口だんご

長岡の自然や歴史に触れ、人気の江口だんごでグルメ堪能。



●ご利用期間

4月1日～翌年3月31日

※除外日：8月2日、3日、12月26日～1月2日

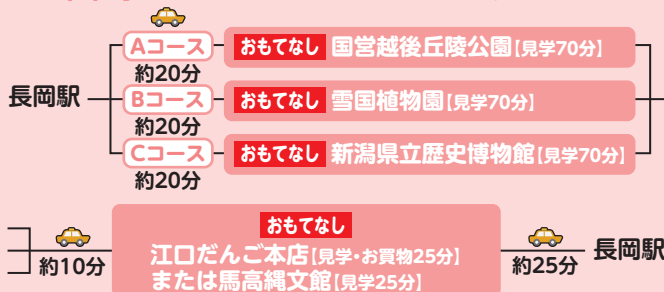
●乗車可能時間

9：30～15：00

●コース

2時間30分コース 1台10,000円(最大4名様まで同料金)

●ご乗車時にA・B・Cのコースいずれかをお選びください。



※1 ご乗車前に各施設の営業日、営業時間等をご確認の上コースをお選びください。
※2 動きやすい履物でお越しください。



国営越後丘陵公園

☎0258-47-8001

雪割草、チューリップ、ばら、コスモスなど、四季折々の美しい花々が咲く園内で自然散策を楽しめます。子供向けには木製遊具や水の遊び場、変形自転車など楽しい遊具が盛りだくさんです。(※2)



新潟県立歴史博物館

☎0258-47-6130

昭和30年代の雪国の暮らしや、縄文人の春夏秋冬の生活の様子を実物大のジオラマで復元しており、ジオラマ展示の中を歩けば昔にタイムスリップした気分を味わえます。



雪国植物園

☎0258-46-0030

雪国の里山をそっくり利用し、自然植生を大事に造りあげた植物園。春の雪割草、雪椿をはじめ、季節ごとの植物を観賞できます。(※2)



江口だんご本店

☎0258-47-4105

長岡の老舗団子店。里山と川に囲まれ、古民家を再生させた店舗では、お菓子とともに古き良き景観と、ゆったりと流れる時間をのんびりお楽しみいただけます。



馬高縄文館

☎0258-46-0601

火焰土器と縄文のムラについて学ぶことができるミュージアム。元祖「火焰土器」をはじめ、豊富な考古資料を展示しています。

2

長岡花火の魅力を手感道の駅ながおか花火館と宝徳山稲荷大社

長岡花火の魅力に触れたあと、巨大お稲荷さんでご参拝。



●ご利用期間

4月1日～翌年3月31日

※除外日：8月2日、3日、12月30日～1月2日
12～3月の水曜日(祝日の場合は翌平日)

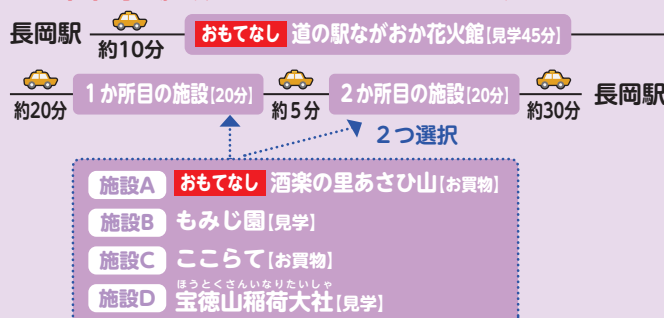
●乗車可能時間

9：30～14：30

●コース

2時間30分コース 1台10,000円(最大4名様まで同料金)

●ご乗車時に施設A～Dのいずれか2つをお選びください。



※宝徳山稲荷大社は季節により拝殿が変わります。(本宮：4月中旬～11月上旬、内宮：11月上旬～4月中旬)
※もみじ園は冬季の期間(12月～3月)は閉鎖となります。
また、イベント開催期間中は駐車場下車いただき徒歩移動で入園となります。



道の駅ながおか花火館

☎0258-86-7766

一年中長岡花火が楽しめる観光発信施設で、食事処や土産屋も充実しています。長岡花火を体感できるドームシアターの上映は1日4回。(11：00、13：15、14：45、16：15)(約40分)



宝徳山稲荷大社

☎0258-92-3341

鮮やかな色彩と巨大な鳥居のある壮大な神社。ここでは、色それぞれに意味を持つ五色ローソクに火を灯し、御祭神である三柱の神に祈願することができます。



酒楽の里あさひ山

☎0258-92-6070

久保田を製造する蔵元「朝日酒造」の隣接施設。日本酒を始め、「米・酒・粕・麴」をテーマにしたこだわりの味や香り、甘味などのオリジナル商品を取り揃えています。



もみじ園

☎0258-92-6360

神谷の大地主であった高橋家が明治時代に建てた別荘及び日本庭園。紅葉時期には、もみじが色鮮やかに染まります。




越路ていしゃば交流施設「こころて」

☎0258-86-5208

越路地域の観光情報発信地。1階のフードコートにはカフェ・パン屋・韓国料理店があり、売店では岩塚製菓のお煎餅などのお土産を購入できます。

●「QRトランスレーター」があなたの観光をお手伝い!

スマートフォンでスキャンするだけで音声と説明文でガイドするQRコードが長岡市内の観光スポットに設置されています。日本語の他英語など14か国の言語に対応します。

※コース中のがついている施設が対象です。



3 醸造のまち摂田屋散策と パワースポット高龍神社

歴史街道のまちで発酵、醸造文化に触れ、
商売繁盛のパワースポットを満喫ください。



●ご利用期間

4月1日～翌年3月31日

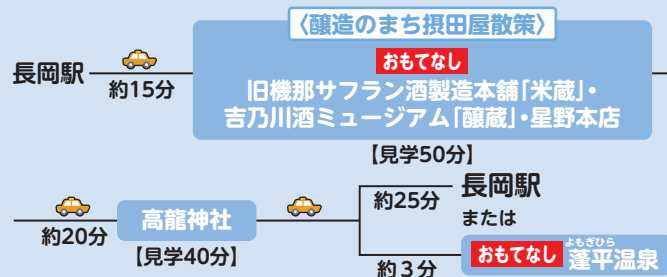
※除外日:火曜日(祝日の場合は翌日)、8月2日、3日、12月29日～1月4日

●乗車可能時間

9:30～15:00

●コース

2時間30分コース 1台10,000円(最大4名様まで同料金)



※旧機那サフラン酒製造本舗「米蔵」はイベント開催時一部見学ができない場合があります。

※蓬平温泉到着の場合、コース内の施設をゆっくり見学いただけます。



醸造のまち摂田屋

酒・味噌・醤油などを醸造する蔵元が多くあり、麴の匂いがどこからともなく漂ってきて、殿様街道と呼ばれた旧三国街道など、歴史ある町並みを散策できます。



旧機那サフラン酒製造本舗「米蔵」

旧機那サフラン酒製造本舗は、明治から昭和にかけて「サフラン酒」で財を成した吉澤仁太郎の屋敷と蔵です。米蔵には、カフェやお土産物屋があります。隣接する鍔絵蔵も見どころです。



吉乃川 酒ミュージアム「醸蔵」

吉乃川の敷地内にあり、お酒も味わえるSAKEバーや売店の他、映像やデジタル技術も用いて酒造りや歴史について紹介する展示スペースがあります。



星野本店 ☎0258-33-1530

弘化3年(1846年)創業の、味噌と醤油の蔵元です。江戸時代末期に建てられた建物を改修して店舗販売もしています。フリーズドライの味噌汁等が人気です。



高龍神社 ☎0258-23-2020

商売繁盛の神様として、県内からそして全国各地から参拝者が絶えない神社です。三方を山に囲まれた美しい地に建ち、神秘的なムードが漂っています。

4 日本の原風景 山古志満喫

棚田、棚池が美しい山古志で
ゆったり流れる時間をご堪能ください。



●ご利用期間

4月1日～12月20日頃

(但し降雪の状況により入れない施設や運行休止する場合があります。)

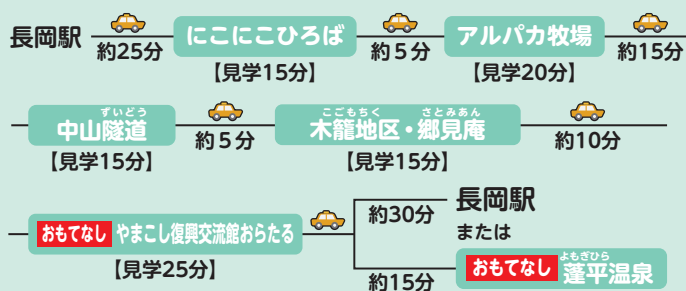
※除外日:月曜日(祝日を除く)、8月2日、3日

●乗車可能時間

9:30～14:00

●コース

3時間コース 1台12,000円(最大4名様まで同料金)



※蓬平温泉到着の場合、コース内の施設をゆっくり見学いただけます。



にこここひろば

山古志には、棚田と錦鯉が育つ棚池が各所に点在しており、高台にある「にこここひろば」は、棚田・棚池を見下ろせる絶好の映えスポットです。



アルパカ牧場

愛らしい大きな目とふわふわの毛がかわいいアルパカは大人気!エサをあげたり、触ったりできます。



中山隧道

住民が16年の歳月をかけてツルハシで掘った、日本一長い手掘りのトンネルです。現在も残るツルハシの痕跡など、先人達の偉大なエネルギーと苦闘の歴史を伝えてくれる貴重な土木遺産です。



木籠「郷見庵」

中越震災の当時の写真や資料などが展示されており自由に見学することができます。地域の農産物等の直売所も併設されています。



やまこし復興交流館「おらたる」

☎0258-41-1203

中山間地域の再生拠点として、新潟県中越震災での体験や、現在までの復興の歩みを後世へ伝えるとともに「ありがとう」の感謝と地域の魅力を全国へ向け発信する交流施設です。

●共通のご案内

- ・各施設の営業日、営業時間、入場料等の情報は各乗車前に各施設の公式HP等でご確認ください。
- ・悪天候等により所定運行時間に支障が生ずる場合は、運行を休止する場合があります。
- ・有料施設の入場料等は別途お客さま負担となります。
- ・コース内の施設が休館の場合は、同一コース内の別施設の見学時間を延長する場合があります。
- ・指定乗り場以外からのご利用、指定コース以外の個所への立ち寄りにはできません。
- ・花場（国営越後丘陵公園、雪国植物園、本山村田妙法寺）へは動きやすい履物でお越しください。

長岡の
観光情報は
こちら



長岡観光ナビ

5 雁木と「あぶらげ」のまち 栃尾散策

雪国ならではの雁木のまち歩きで、
ノスタルジックなひとときを。



●ご利用期間

4月1日～翌年3月31日
※除外日：8月2日、3日、12月30日～1月3日
※豆撰は火曜定休

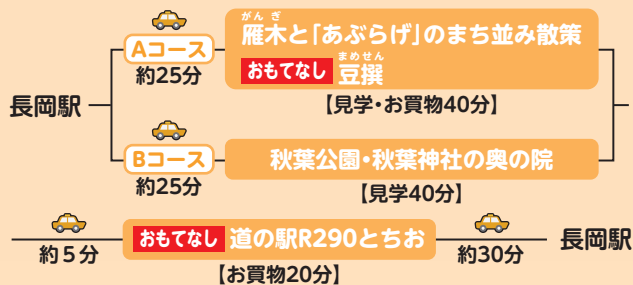
●乗車可能時間

9：30～15：00

●コース

2時間コース
1台 8,000円（最大4名様まで同料金）

●ご乗車時にA・Bいずれかをお選びください。



Aコース（雁木と「あぶらげ」のまち並み散策）では、^{かんざし}豆撰で降車し買物、^{まめせん}越路磯で降車し散策、丹仁呉服店前で乗車。豆撰では、11時から14時ごろまで揚げたての「あぶらげ」が食べられます。



雁木

雁木とは、雪よけのために家々の軒から庇（ひさし）を長く差し出して作る、冬の生活道路です。栃尾では、雪国ならではの雁木のまち歩きでノスタルジックなひとときを楽しめます。



栃尾名物あぶらげ（油揚げ）

普通の油揚げの3倍以上もある巨大な油揚げ。「栃尾揚げ」として全国に知れ渡り、外側はパリッ、内側はふんわりしていて食べ応え十分。栃尾地域の名物で十数件のお店が味を競っています。



秋葉公園奥の院・石川雲蝶彫刻
☎0258-51-1195

上杉謙信公の旗揚げの地、栃尾城跡の対岸にある秋葉公園内の神社です。奥の院は、石川雲蝶と小林源太郎により8年の歳月を掛け安政5年（1858年）に彫り上げられました。公園には謙信公の銅像が鎮座しています。



道の駅R290とちお
☎0258-53-2030

栃尾名物「あぶらげ」の揚げたてが味わえる道の駅。物産販売コーナーでは、栃尾のあぶらげや栃尾てまり、栃尾の地酒などを取り揃えています。

6 寺泊・魚の市場通りと 道の駅良寛の里わしま

海の寺泊で浜焼きを、
和島ではソフトクリームを楽しもう。



●ご利用期間

4月1日～翌年3月31日
※除外日：第一月曜日（祝日の場合は運行）
8月2日、3日、12月29日～1月2日

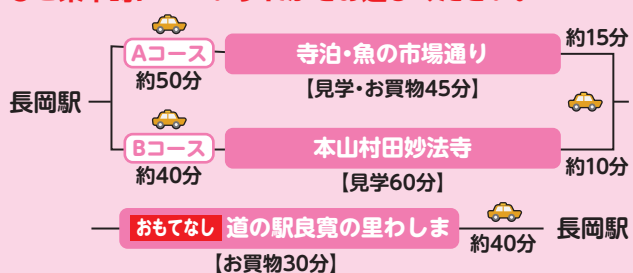
●乗車可能時間

9：30～14：30

●コース

3時間コース
1台 12,000円（最大4名様まで同料金）

●ご乗車時にA・Bいずれかをお選びください。



寺泊・魚の市場通り

通称「魚のアメ横」。地魚をはじめ全国の新鮮な海の幸と旬の味がズラリと並んでいます。お買物を楽しんで、イカやホタテなどの浜焼きを食べ歩きできます。



本山村田妙法寺
☎0258-74-2207

四季を通じてたくさんの種類の花を楽しむことができるお寺。春には、境内裏山の自生地がたくさん雪割草を見ることが出来ます。

※動きやすい履物でお越しください。



道の駅良寛の里わしま
☎0258-41-8110

築180年の古民家を移築したお食事処では、地元の郷土料理を提供。スイーツショップ「ひふみ堂」では、定番のガンジー牛のソフトクリームをはじめ、季節限定のオリジナルソフトクリームをお楽しみいただけます。

※掲載の写真・イラストはイメージです。

手軽で、おトクなタクシー観光
Easy, great-value sightseeing by taxi

April 1, 2025 - March 31, 2026

駅から観光タクシー

Hop on a sightseeing taxi at the station

Itinerary 1

Echigo Hillside Park/ Yukiguni Botanical Gardens/
Niigata Prefectural Museum of History and Eguchi Dango



Itinerary 2

Experience the allure of Nagaoka Fireworks
Roadside Station The Nagaoka Fireworks Museum
and Hotoku Inari Taisha



Itinerary 3

Stroll around Brewing Town Settaya,
Koryu Shrine (Spiritual Power Spot)



Explore popular tourist attractions in
Nagaoka by taxi

6 itineraries

Itinerary 4

Explore Yamakoshi,
an unspoiled Japanese landscape



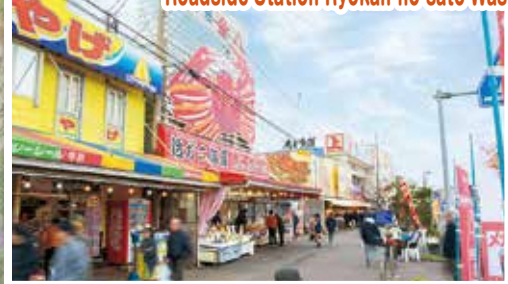
Itinerary 5

Stroll around Tochio,
a town of covered alleys and "Aburage"



Itinerary 6

Teradomari Fish Market Street and
Roadside Station Ryokan-no-sato Washima



No reservations required in advance

Come to the **Tourism Information office** located on the second floor of Nagaoka Station before getting in the taxi.

If staff are not present, take one of the sightseeing taxi tickets for your desired itinerary for a taxi that is available in front of the Tourist Information office and show the ticket to the taxi driver.



Flat-rate system (same rate for 1-4 passengers)

- 2 hours 8,000 yen / taxi
- 2.5 hours 10,000 yen / taxi
- 3 hours 12,000 yen / taxi

Note: Prices are subject to change due to price revisions.

Note: The taxi driver does NOT provide tours at each attraction.



Omotenashi sign

● Complimentary gifts at certain facilities

Show your taxi ticket at facilities marked with **“Omotenashi (hospitality)”** on the itinerary. The facilities offer a little small something or gifts. Look for the sign shown inside the facility.

1

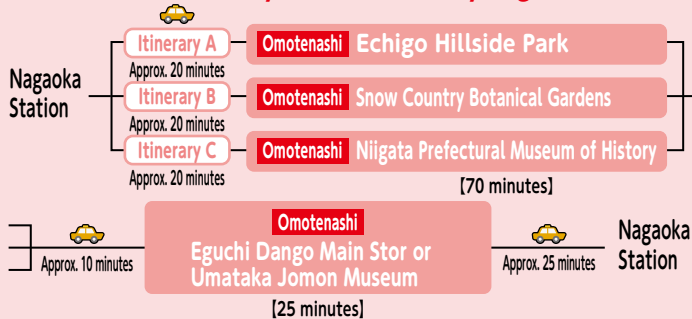
Echigo Hillside Park/ Yukiguni Botanical Gardens/ Niigata Prefectural Museum of History and Eguchi Dango

Experience the nature and history of Nagaoka and enjoy popular Eguchi Dango.



- **Available period:**
April 1 – March 31 of the following year
Note: excluding August 2 and 3, December 26 – January 2
- **Available hours**
9:30 am – 3:00 pm
- **Itinerary**
2.5 hours: 10,000 yen/ taxi (same rate up to 4 passengers)

● **Select either itinerary A, B, or C when you get in the taxi**



Note 1: Check the date of operation and hours for each facility before selecting and beginning the itinerary.
Note 2: Wear comfortable shoes.



Echigo Hillside Park

Phone: 0258-47-8001

Enjoy exploring nature in the park where seasonal flowers, including hepatica, tulips, roses, and cosmos, blossom throughout the year. There is also plenty of wooden playground equipment, a water splash pad, and fun bike rides for small children. (*2)



Niigata Prefectural Museum of History

Phone: 0258-47-6130

The lifestyle of people in the snow country during the mid1950s to 1960s as well as how the Jomon people lived throughout the year are recreated in the life-sized diorama. Walk through the diorama exhibitions to step back in time.



Yukiguni Botanical Gardens

Phone: 0258-46-0030

Yukiguni Botanical gardens that recreated natural vegetation utilizing the villages of the snow country. Visitors can enjoy yukiwariso primrose and snow camellia in spring and other seasonal plants. (*2)



Eguchi Dango Main Store

Phone: 0258-47-4105

A long-established Dango store in Nagaoka. Surrounded by woodlands and a river, visitors can enjoy the slow-paced nostalgic landscape together with sweets in the store which was renovated from a historic old house.



Umataka Jomon Museum

Phone: 0258-46-0601

A museum where visitors can learn about the flame pots and Jomon villages. You can experience life and art from 5000 years ago.

2

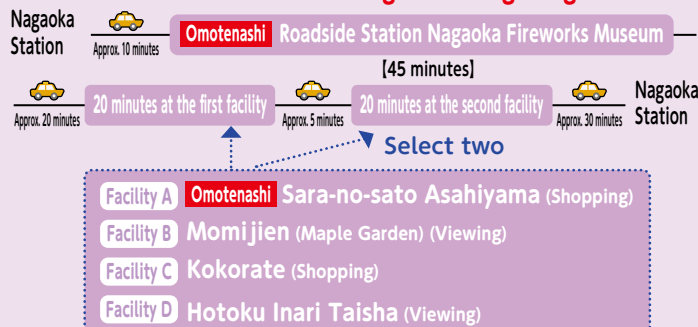
Experience the allure of Nagaoka Fireworks Roadside Station Nagaoka Fireworks Museum and Hotoku Inari Taisha

Visit a large Inari shrine after experiencing the allure of Nagaoka Fireworks



- **Available period**
April 1 – March 31 of the following year
Note: Excludes August 2 and 3, December 30 – January 2
Wednesdays in December through March (the following weekday if it falls on a national holiday)
- **Available hours**
9:30 am – 2:30 pm
- **Itinerary**
2.5 hours: 10,000 yen/ taxi (same rate up to 4 passengers)

● **Select two from facilities A through D when getting in the taxi**



Note: The worship hall of the Hotokusan Inari Taisha Shrine varies depending on the season. (Main Shrine: Mid-April to Early November/ Inner Shrine: Early November to Mid-April)
Note: Momijien (Maple Garden) is closed during the winter months (December to March).
Visitors must exit the taxi in the parking lot and walk to the maple garden when an event is taking place.



Roadside Station Nagaoka Fireworks Museum

Phone: 0258-86-7766

A tourism facility where visitors can enjoy Nagaoka Fireworks throughout the year, including a restaurant and a gift shop. The dome theater where you can experience virtual Nagaoka Fireworks showtimes are four times a day. (11:00 am/ 1:15 pm/ 2:45 pm/ 4:15 pm) (Approx. 40 minutes)



Hotoku Inari Taisha

Phone: 0258-92-3341

A magnificent colorful shrine with an enormous Torii gate. Here visitors can light 5-hued candles which respectively have meanings and pray for the three pillars of gods which are the enshrined deity.



Sara-no-sato Asahiyama

Phone: 0258-92-6070

A facility adjacent to the sake brewer "Asahi Shuzo" that produces the sake called Kubota. In addition to sake products, the store offers "rice, sake, sake lees, and koji-themed" original merchandise, including nibbles and sweets, which are available only here.



Momijien (Maple Garden)

Phone: 0258-92-6360

A villa and Japanese garden built in the Meiji period by the Takahashi Family who were major landowners in Kamiya. The Japanese maples changes to beautiful hues in autumn.




Kokorate - Koshiji Community Center

Phone: 0258-86-5208

Tourism information center for the Koshiji region. The food court located on the first floor offers a café, bakery, and Korean cuisine. Souvenirs, such as rice crackers by Iwatsuka Seika, are also available for purchase at the shop.

● QR Translator can help you with sightseeing!

QR codes are placed at tourist attractions throughout Nagaoka City, which provide audio guidance with written description just by scanning the codes with a smartphone. The guidance is available in 14 languages, including Japanese and English. Note: This service applies only to facilities with  that are listed in each itinerary.



3 Stroll around Brewing Town Settaya, Koryu Shrine (Power Spot)

Explore fermentation and sake brewery culture in the town along a historic highway and enjoy visiting the spiritual power spot that is believed to bestow visitors with luck of business prosperity.



● Available period

April 1 – March 31 of the following year

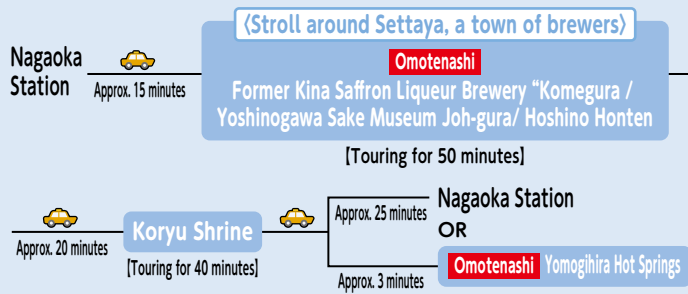
Note: Excludes: Tuesdays (the following day if it falls on a national holiday), August 2 and 3, December 29 – January 4.

● Available hours

9:30 am – 3:00 pm

● Itinerary

2.5 hours: 10,000 yen/ taxi (same rate up to 4 passengers)



Note: Part of the former Kina Saffron Liqueur Brewery "Komegura", subject to availability based on event schedules.

Note: If arriving at Yomogihira Hot Springs, you can take your time to tour the facility listed on the itinerary at a leisurely pace.



Brewing Town Settaya

The scent of koji comes wafting along from numerous sake, miso and soy sauce breweries in town. Explore the historic streetscape, including the former Mikuni-Kaido, which used to be called Road of Lords.



Former Kina Saffron Liqueur Brewery "Komegura"

0258-86-8545 (Settaya 6 Hakkō Museum Komegura)
Former Kina Saffron Liqueur Brewery is a mansion and cellar owned by Nitō Yoshizawa, who made a fortune with Saffron Liqueur from Meiji to Showa era. Komegura houses a café and souvenir shop. Adjacent Kote-e (trowel pictures) Warehouse is also a must to see.



Yoshinogawa Sake Museum "Joh-gura"

Phone: 0258-77-9910

Located on Yoshinogawa premises, there is a sake bar where you can enjoy sake, vendors, and an exhibition area which presents sake brewing technique and history using visual and digital technologies.



Hoshino Honten

Phone: 0258-33-1530

A miso and soy sauce brewery established in 1846. The brewery had renovated the building which was built at the end of the Edo period to sell products. Salted rice Koji and Freeze-dried miso soups are popular.



Koryu Shrine

Phone: 0258-23-2020

As a god of prosperous business, this is a shrine which shrinegoers never stop traveling to from across the country and prefecture. Nestled in a beautiful area surrounded by mountains on three directions, a mysterious atmosphere hangs over the area.

4 Unspoiled landscapes of Japan Explore Yamakoshi

Enjoy a relaxing moment in Yamakoshi which boasts beautiful, terraced paddy fields and ponds.



● Available period

April 1 – around December 20

(Facilities/operation are subject to closing/cancellation due to snow.)

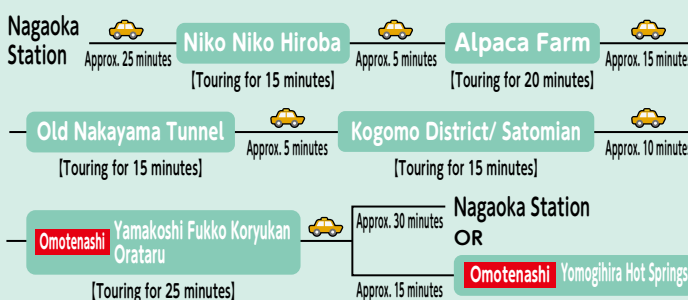
Note: Excludes: Mondays (except National Holiday), August 2 and 3

● Available hours

9:30 am – 2:00 pm

● Itinerary

3 hours: 12,000 yen/ taxi (same rate up to 4 passengers)



Note: If arriving at Yomogihira Hot Springs, you can take your time to tour the facility listed on the itinerary at a leisurely pace.



Niko Niko Hiroba

There are terraced paddy fields and ponds where multicolored carp inhabit scattered across Yamakoshi. Niko Niko Hiroba located on top of a hill looks over the terraced paddy fields and ponds, which is a perfect spot for taking pictures for social media.



Alpaca Farm

Phone: 0258-59-2062

Alpacas are very popular for their large, adorable eyes and fluffy fleece. Visitors can feed and pet them.



Old Nakayama Tunnel

The longest tunnel in Japan which was manually excavated using pickaxes by residents over 16 years. As shown in the traces of pickaxes, a precious civil engineering heritage which conveys the great energy and the agonizing history of our ancestors.



Kogomo "Satomian"

Visitors can freely view the exhibition of photographs and documents that depict the time when the Chūetsu earthquakes occurred. A farm stand which sells regional produce is also available.



Yamakoshi Fukko Koryukan "Orataru"

Phone: 0258-41-1203

As a base for reconstruction of the hilly, mountainous area, this is a community center which conveys the experiences of the Chūetsu earthquakes and post-earthquake reconstruction process to later generations, as well as sending gratitude and regional appeal to the rest of the country.

● General information for all itineraries

- Check the business days and hours, and admission fees on each facility's websites before getting in the taxi.
- The tour may be subject to cancellation in case disruption of operation hours is expected due to inclement weather.
- You must pay admission fees to enter certain facilities.
- If one of the facilities listed on the itinerary is closed, the tour duration for a different facility on the same tour may be extended.
- You are not allowed to get in a taxi other than at designated locations and are not allowed to stop at locations that are not on the itinerary.
- Wear comfortable shoes when visiting flower gardens, including Echigo Hillside Park, Yukiguni Botanical Gardens, and Honzan Murata Myohoji Temple.

Scan for
Nagaoka tourism
information



Nagaoka Tourism Navigation

5 A town of covered alleys and "Aburage" Stroll around Tochio

Stroll around a town of covered alleys unique to snowy regions to indulge yourself in a nostalgic moment.



● Available period

April 1 – March 31 of the following year

Note: Excludes: August 2 and 3, December 30 – January 3

Note: Mamesen is closed on Tuesdays

● Available hours

9:30 am – 3:00 pm

● Itinerary

2 hours: 8,000 yen/ taxi (same rate up to 4 passengers)

● Select either A or B when you get in the taxi



In Course A (Stroll around the townscape of covered-alleys and "Aburage"), get off the taxi at Mamesen for shopping. Koshimeijo to stroll around and return to the taxi in front of the Tanjin Gofuku store. Enjoy freshly fried Aburage between 11 am to 2 pm.



Covered Alley

Covered alleys are residential streets protected by elongated eaves to avoid having to walk in the snow during winter months. In Tochio visitors can enjoy a nostalgic moment by strolling under covered alleys that are unique to snowy regions.



Tochio's specialty food "Aburage (deep-fried Tofu)"

Giant deep-fried Tofu, which is more than three times larger than the normal size. It is known as "Tochio-age" across the country, and is crispy on the outside, soft on the inside and very filling. It is a specialty food of Tochio and more than ten vendors compete for the best tasting Aburage in town.



Inner shrine at Akiba Park/ Sculpture of Uncho Ishikawa

Phone: 0258-51-1195

A shrine located inside of Akiba Park, which is on the opposite side of the ruins of Tochio Castle and is a place where Kenshin Uesugi raised his army. The inner shrine was sculpted by Uncho Ishikawa and Gentaro Kobayashi over a period of eight years and completed in 1858. A bronze statue of Kenshin Uesugi is enshrined in the park.



Roadside Station R290 Tochio

Phone: 0258-53-2030

Road side Station where you can enjoy freshly Aburage, Tochio's specialty food. The souvenir shop offers Aburage, Temari Balls, and local sake from Tochio.

6 Teradomari Fish Market Street and Roadside Station Ryokan-no-sato Washima

Enjoy seafood BBQ by the sea in Teradomari and soft-served ice cream in Washima



● Available period

April 1 – March 31 of the following year

Note: Excludes: First Monday of the month (Services available if it falls on a national holiday)

August 2 and 3, December 29 – January 2

● Available hours

9:30 am – 2:30 pm

● Itinerary

3 hours: 12,000 yen/ taxi (same rate up to 4 passengers)

● Select either A or B when you get in the taxi



Teradomari Fish Market Street

Also known as "Ameyoko (shopping street) of Fish," the fish market offers a wide variety of fresh, seasonal seafood from local to across the country. Enjoy shopping and a gourmet tour of grilled seafood, such as squid and scallops.



Honzan Murata Myohoji Temple

Phone: 0258-74-2207

A temple where visitors can enjoy a variety of flowers throughout the year. In spring lots of self-perpetuating yukiwariso primrose can be seen on the hill behind the shrine. Note: Wear comfortable shoes when visiting the temple.



Roadside Station Ryokan-no-sato Washima

Phone: 0258-41-8110

The eatery which was renovated from a 180-year-old historic residence offers local cuisine. Sweets shop "Hifumido" also offers soft-served ice cream made from Guernsey cows and seasonal original soft-served ice cream.

Note: Photographs and illustrations are for illustrative purposes only.